

平成 29 年度経営計画

1. 業務環境

(1) 千葉県の景気動向

県内の経済情勢は、政府の積極的な経済政策の効果により、雇用、所得環境について改善しつつあり、全体として緩やかな回復基調が続いています。先行きについては、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動などから不透明感が増しており注視する必要があります。

(2) 中小企業を取り巻く環境

県内経済は、全体としては緩やかな回復基調が継続しているものの中小企業・小規模事業者においては、景気回復が実感できるまでに至っていません。また、少子高齢化に伴う人手不足などから中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は、依然として厳しい状況にあります。

2. 業務運営方針

このような県内経済情勢のなか、当協会は、県内中小企業・小規模事業者の資金繰りの円滑化を図り、経営改善・生産性の向上を促進するため、当協会の基本目標であるⅠ. 顧客満足の追求、Ⅱ. 経営基盤の強化、Ⅲ. 地域・社会への貢献の3本柱に沿って「顔の見える協会」を目指し業務を運営して参ります。

(1) 顧客ニーズの把握

中小企業・小規模事業者の方への訪問やアンケート等を実施すること、および金融機関、関係機関等への訪問や説明会等に積極的に参加することで、当協会に対する要望等を把握し、金融支援、経営支援の充実を図ります。

(2) 顧客サービスの充実

各種保証制度を活用し、多様な資金ニーズへの対応を図るとともに、目利き能力の向上による適正および迅速な保証の推進を図ります。

創業支援については、協会主催の創業セミナー、創業スクールの開催に加え、創業後の訪問によるモニタリングの実施等、創業者に対する創業支援の充実を図ります。

経営改善が必要なお客様には、金融機関、支援機関との連携を図りながら、専門家派遣による経営改善計画等の策定支援を実施します。また、経営サポート会議による個別企業の早期の経営改善や事業再生支援の取組を一層強化します。

(3) コーポレートガバナンスの強化

コンプライアンス体制の充実を図り、研修、啓発活動の実施により、職員にコンプライアンス意識の周知徹底を図るとともに、内部検査体制の充実強化および事業継続計画(BCP)を含めたリスク管理対策を実施します。

(4) 経営の健全化

中期事業計画および年度経営計画の達成状況について内部・外部評価を実施し、計画達成に向けた取組みを強化します。適正保証の推進については、「経営者保証に関するガイドライン」を遵守し、システムの有効活用による信用リスク管理の徹底を図ります。

また、早期事故案件の検証と分析を行うことにより目利き審査能力の向上を図ります。反社会的勢力等に対しては、情報の収集と共有を徹底することで排除していくこととします。

(5) 地域経済活性化への取組

政府の成長戦略の柱となる「地方創生」に貢献するため、金融機関、県、市町村等、関係機関との連携を強化し、創業期から始まる企業のライフステージにあわせた充実した支援を実施するとともに、「地方創生」を後押しする保証制度の創設に努めます。

事業承継や海外展開については、専用のサポートデスクを設置し、専任担当者によるきめ細やかな支援を実施するとともに、金融機関、関係機関等と連携し、「オール千葉」体制で充実した支援を実施します。

3. 保証承諾等の見通し

平成 29 年度の保証承諾等の主要業務数値(見通し)は、以下のとおりです。

項 目	金 額	前 年 度 比
保 証 承 諾	473, 236百万円	97. 8%
保証債務残高	964, 186百万円	94. 8%
代 位 弁 済	17, 869百万円	98. 8%
回 収	4, 666百万円	98. 7%